
僕が死ぬ
死ぬまでの
秒秒間
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

ドゴォ
ドゴォ
ドゴォ


フハッ♥
ママあッ♥
ハッ
ママっ♥
ハッ！
ハアッ
ママ
ママッ
―現在から25・・・年前


フ
学校帰り
フッ
なぜか立ち寄った
特に親しくもない
級友の家
フッ
フッ


そこの母親は
当時の僕が知っていた
「親」の概念よりも
ずっと若く美しくて
女神さまみたい
だなと思った
変態…


それを手に
取ったのは
自然なことで


そこで
僕の人生は
終了した


だから
洗面所の脇に
彼女が無防備に
置いていたものを
見つけた時に


この後
裸のまま激しく
罵られ続けた僕を
迎えに来た母親は
帰り道一言も
口を利かなかった
僕のしたことは幸い
クラスの人間には
伝わらなかったが
この日の体験は
■学生(こども)らしい子ども
だった僕を
華々しい青春時代とは
無縁な「下」の人間に
変えていった
…うづッッ
当然社会には
うまく馴染めず
膣内(なか)に射精(だ)すぞッ…
孕めエっ…!!
かといって
ニートになる程の
勇気も出せず


は
底辺企業で
罵倒されながら
働く日々
は
寝る前の
15分が
は
一日のうちで
唯一無敵に
なれる時間
日課の最後に
出てくるのは
いつも彼女だ
時
あの日僕の人生を
滅茶苦茶にした女
子ども
だった僕を
初めて男
として見た女
ハッ
こうやって
「あの日の続き」を
いつか現実
みたいに思えれば
ハ
ハッ
きっとこれ以上
だれにも迷惑を
かけずに済むし
ハッ
それで
明日も生きて
いけるはずだ

今朝

信号無視のトラックに
撥ねられるまでは
そう思っていた

先刻から
景色が殆ど
動かない

もう何分
こうしてる？

頭の上に
ガードレールの
気配を感じてる

次の瞬間
これに当たって
死ぬんだろう

人生日陰側に
移って二十何年

なんとか必死で
人間らしく生きてきたのに
こんな終わりじゃ結局
何の意味もなかったな


こんなことなら
好き勝手自由に
生きておけば
よかったな
会社なんか
行かないで
ムカつくやつら
片っぱしから
ぶっ飛ばして
綺麗な女
みかけたら
片っぱしから
襲っちゃって
たくさん
セックスって
いうのして
…あれ


でもなにか
もっと
大事なことが
あったような
もっと
コンポン的なやつ
毎日
毎日
そればっかり
考えてた
はずなのに
すっごく欲しいもの
あーダメだ
思い出せない


なんだっけ…

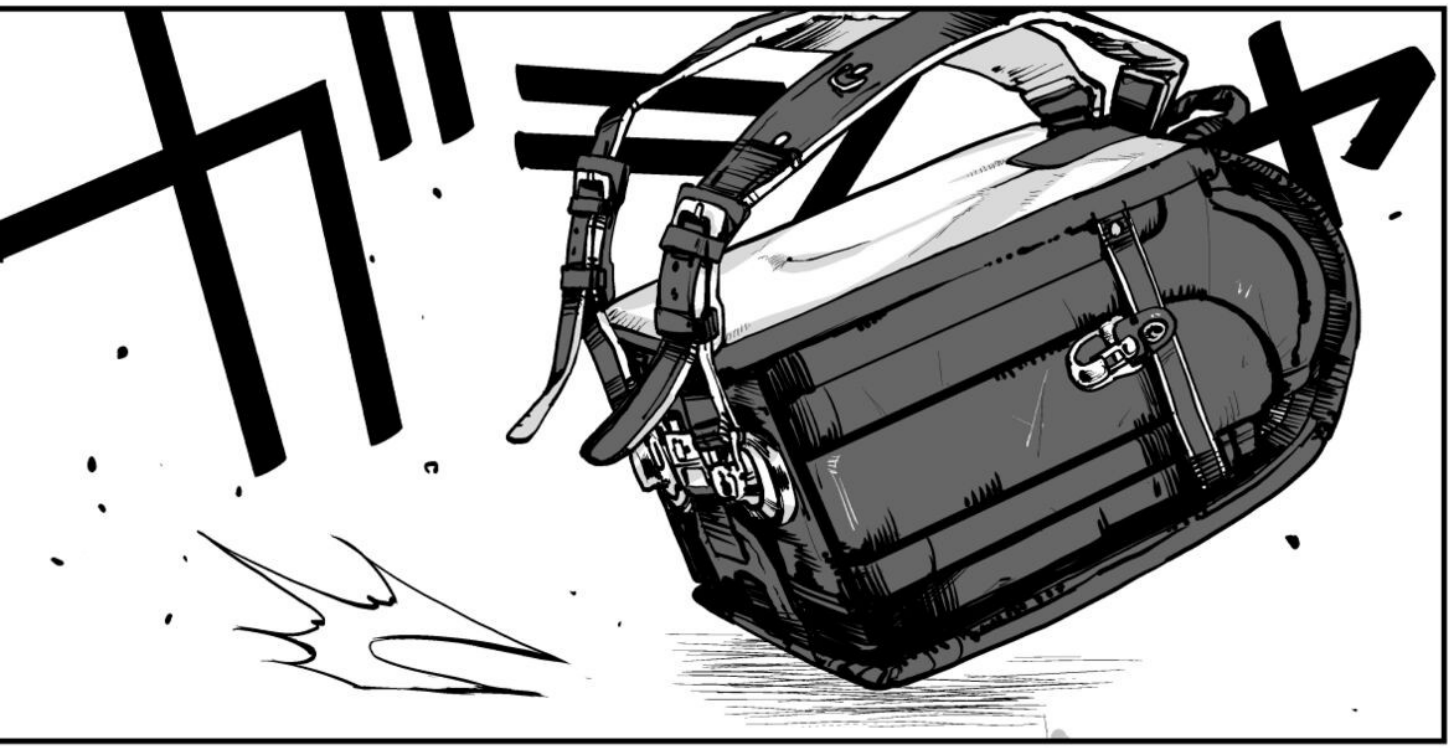

……
……
……
…ん？


ジリリリ


バック・トゥ・ザ…
…的……な……？
ビクッ！
あイ痛ッ!!
!?
ブブブブ——…
ブブブブ——
ブブブ
えっ
なにっコレっ
ビンッ
ビンッ
ビンッ
ミチッ
え
え？
はっ
はっ
は
ドキッ
ドキッ
はっ
はっ
ドキッ
ドキッ


な…
なんで…
こんなのっ……
——なんで？
なんで
なんで
どうして
こんなことになった？


どうして——
ぼわ…
おいて
ハッ ハッ ハッ ハッ


ガシャ


止まれ
自転車を除
一方通行
は
はっ
はっ
はっ


は
は
は
はあ
ハア
ハ
ハッ


ガチャッ
あぁそうまおかえり
って
あれ
だれ？
アンタ
あ
もしかして
そうまの
トモダチ～？
へ～……
アイツまだ
帰ってきて
ないよ？
アイツの
部屋で待って
もいいけど
あたし
って
何？
なになに？
ちょっ
ちょっ
え
とっ


な…
ちょ…!?
痛(いた)
痛っ…
たぁ～…!
フウッ
何?
誰?
ビッ…クリ
したぁ…!
フンッ
フ!!
ギュウ!!
重っ…
フッ!!
キミどこの子?
これなんかの遊び?


あ～…なるほど？
男子はこういうの
やるよねぇ…
謎ルールのやつ…
クラスで流行っ
てんのかな？
アタシじゃ
わっかんないし
暑いからさぁ
とりあえず
下りてくんない？


ねえっ？
ちょっと
ってばっ…
聞いてる!?


「ただいまーっ」
「おかえりー」


そうまー？
母ちゃん今日17時前には仕事行くから～…
…って
何!?アンタ友だち連れてきたの!?
珍し…
別にいいけどあたしもう出勤るからかまったげないよー？
ゴメンね～キミ…え～とナニくん？
なんもないけど遊んでやって～
そうま！あんたジュースとか出してやんだよ？
カチ
15:46 25
カチッ
カチャカチ
ん――


ピウッ
カチッ
カチャ
ピウ
ビウガッ
カチャ
ビウガッ
カチャ
カチャッ
シャキーン
ビュッ!!
カチ
ビュッ!!
ビューニ
カチャ
カチャ
カチャ
カチ
フン
ヤアッ!!
カチッ
カチッ
カチッ
ドウーーン
モゾ…ッ
そわ…
そわ…


ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ガチャ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ゾク!ゾク!ゾク!ゾク!ゾク!
ブルッ!!
あッ
あっ
さあッ
うわっ何
ぼっ!
ぼぼっ
ぼ
ぼく
ぼくっ
トイレっ!
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ


ドッ
ミシッ…
ミシッ…
ドッ
ミシッ…
ドッ
ミシッ…
フウ
ヒタ…
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ブルッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ

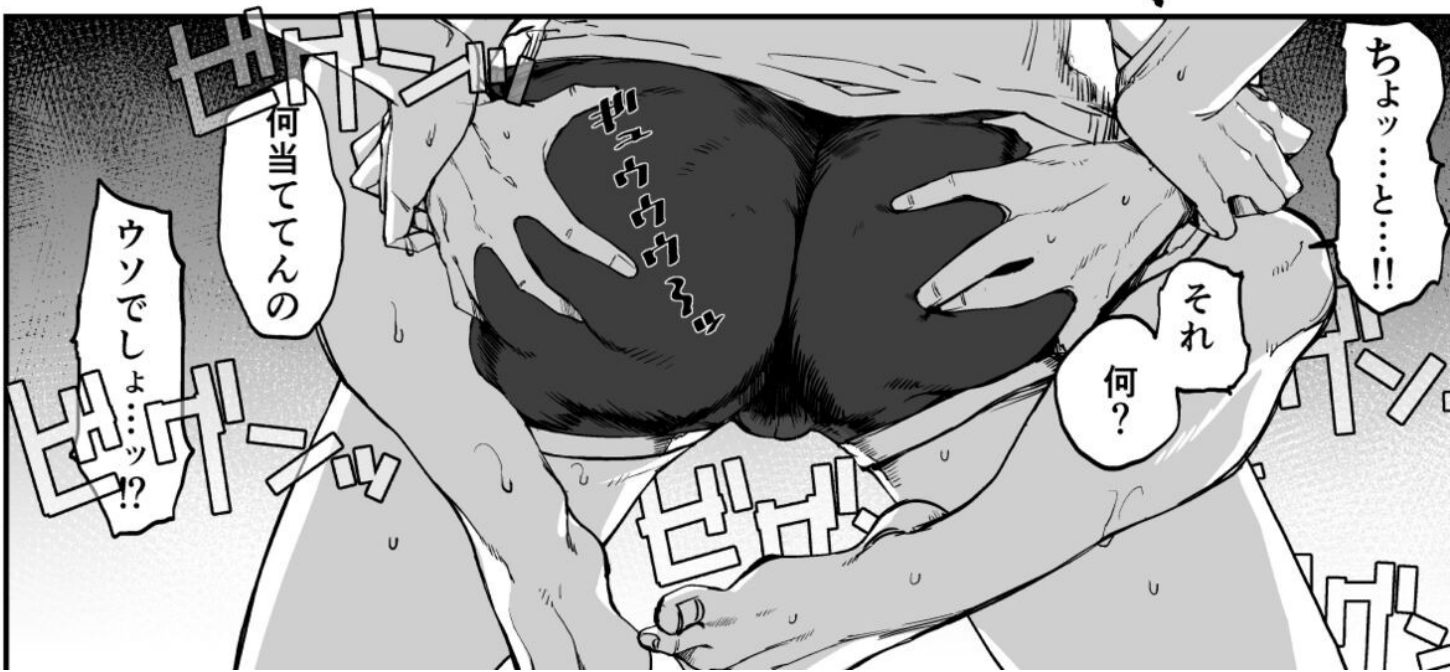

ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ビクッ!
ビクッ!
ビクーンッ
アッ
アッ
アッ


このバカッ
信じらんないっ
この…変態っ!!
変態!!
それあたしのパンツだから!!
返して!
返せよッ!!
ハア…
信じらんない…
買ったばっかなのに…
ホラ
はやく!!
はやく
脱げ!!すぐ!!!
ハア
ハア
ハア
ハア
ハア
ハアッ
ハア
ものといいとこんの
の親にね
名前は?
バキ!

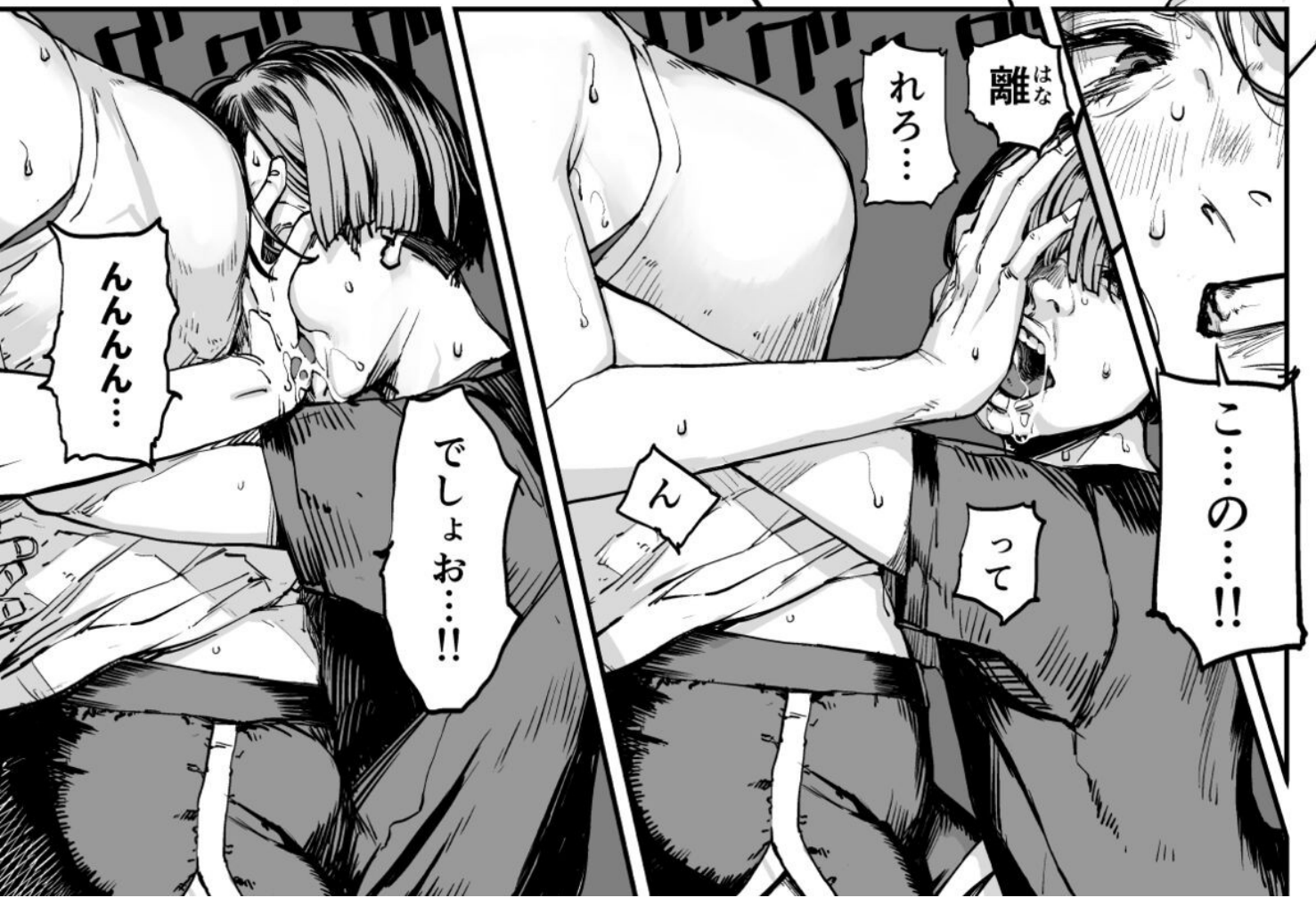

フおっ
バチ!!
バチ!!
バチ!!
フゴッ
ふごおっ!!


ふごぉおお〜〜っ!!
ドズ!
ドズ!
ドズ!
ドズ!
あっ!!
ちょッ
とオッ…!!


!!
ビクッ!?


ちょッ…と…!!
それ何?
ぜガーン
ぎゅうううっ
何当ててんの
ウソでしょ…ッ!?
ぜガーン
ぜガ


ウソでしょ
ちょっ…!?
でっ…が…ッ…!!
ばかッ…
ぐぐぐ…!!
コラッ…
なにやってんのッ!!…
ぐりっ♥
ぐりっ♥
ユッサ
ユッサ
そ それ……
やめなさ…っ…!!


こ…の…!!
って
ん
離(はな)れろ…
でしょお…!!
んんん…


あああああ!!!
もぉおお〜〜ッ…!!
フーッ!!
ビビビビビビビビ
フーッ!!
なんで離れないのよこのコおっ…!!
ふーッ!!
フーッ!!
こっ…の…!!
やめろッ!!
フーッ♥♥
ジッッ♥
フムンんンン〜!!♥
あ…コラ…!!
や…め…ッ!!


ンフウッ!!♥♥
ッあっ…!!
……ッ!!!
ジンッ ジンッ
ジンッ
ジンッ ジンッ
ビィ〜!!
ビィ〜!!
ブンッ
ズンッ
ガクガクガク!


は…
あ…
ぁあぁ〜〜…♥♥♥
っ…♥♥♥
ブルルッ


ハァ…
ハァ…
……こ……の…
エロガキ…!!
ギリ…
ビクッ
ビクッ
いい
加減に…
しろっ!!
うぇっ


…おまえっ…
ッホント…!!
ハァ
ハァ
どこ
誰ん家のガキ
だよっ……!!
アンタん
トコのガキ
変態だって
親に言い
つけるからね
マセガキ…ッ!!
ギュウ…!!

ごめんなさい
ッごめん
なさいッ!!
ヘンな
なっちゃっ
たのっ!
おばちゃん見たら
ちんちん
急にヘンな
なっちゃったのっ

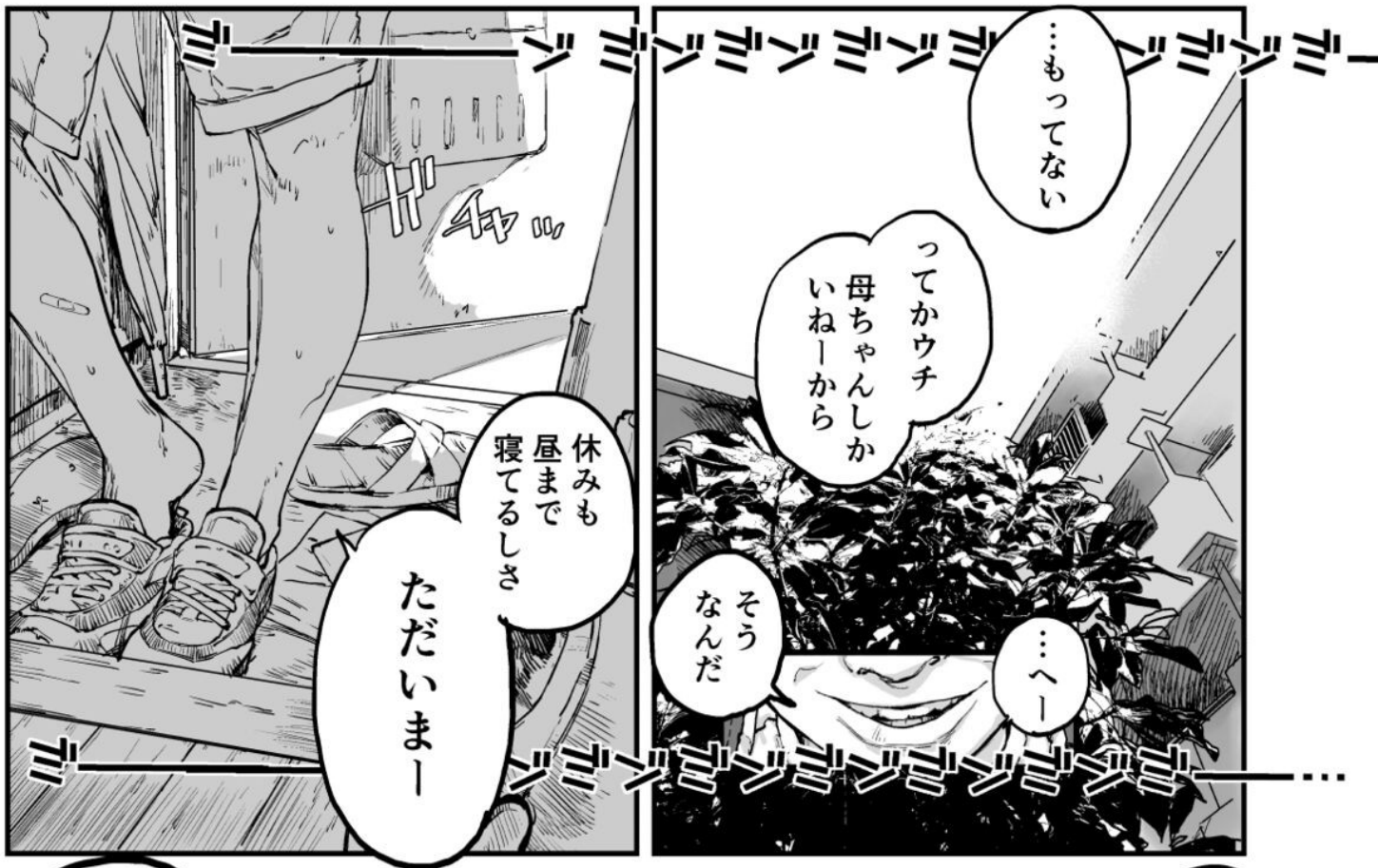
ごめん
なさいっご
めんなさいっ
だれにも
ゆわないでっ…!!


くっ…!!〜〜〜〜〜っ！
もう…っ
わかったわよ…!!
誰にも言わないで
あげるから…
本当!?
ホントに
誰にも
言わない？
ズッ…!


おばちゃんのおまたで
ちんちんでっかく
なっちゃったこと
一生誰にも
ゼッタイ
言わない？
約束？
ブラン
ブラン
あーもうっ!!
わかった！
わかったから!!
さっさと帰りな！


ゼッタイ
誰にも言わ
ないからっ!!
オ
オオオオ
オオオオオオオオ


…そこって
となりの県
じゃん
電車で
行くの？
いや　コーチが
バスみたいの
運転してくれる
そうまくんの
お父さんは？
車もってないの？


…もってない
ってかウチ
母ちゃんしか
いねーから
…へー
そう
なんだ
休みも
昼まで
寝てるしさ
ガチャ
ただいまー


あ
母ちゃん
こいつ　今年
同じクラスに
なったヤツ
……
…おかえり…
ウチ来たいって
言うから
連れてきた
……
…そう…


こ
こんにちは
おじゃま
します…♥
フッ
フッ
フッ
アンタ
ねぇ…
フッ
昨日の
今日で
フッ
どういう顔して
また来てるワケ…？
…ってか
なに当たり前に
フリチンで抱き
ついてんのよ
フッ♥
フウッ
おばちゃん
フッ
おばちゃんッ♥
はやくパンツ
穿きなさい
大声出すわよッ

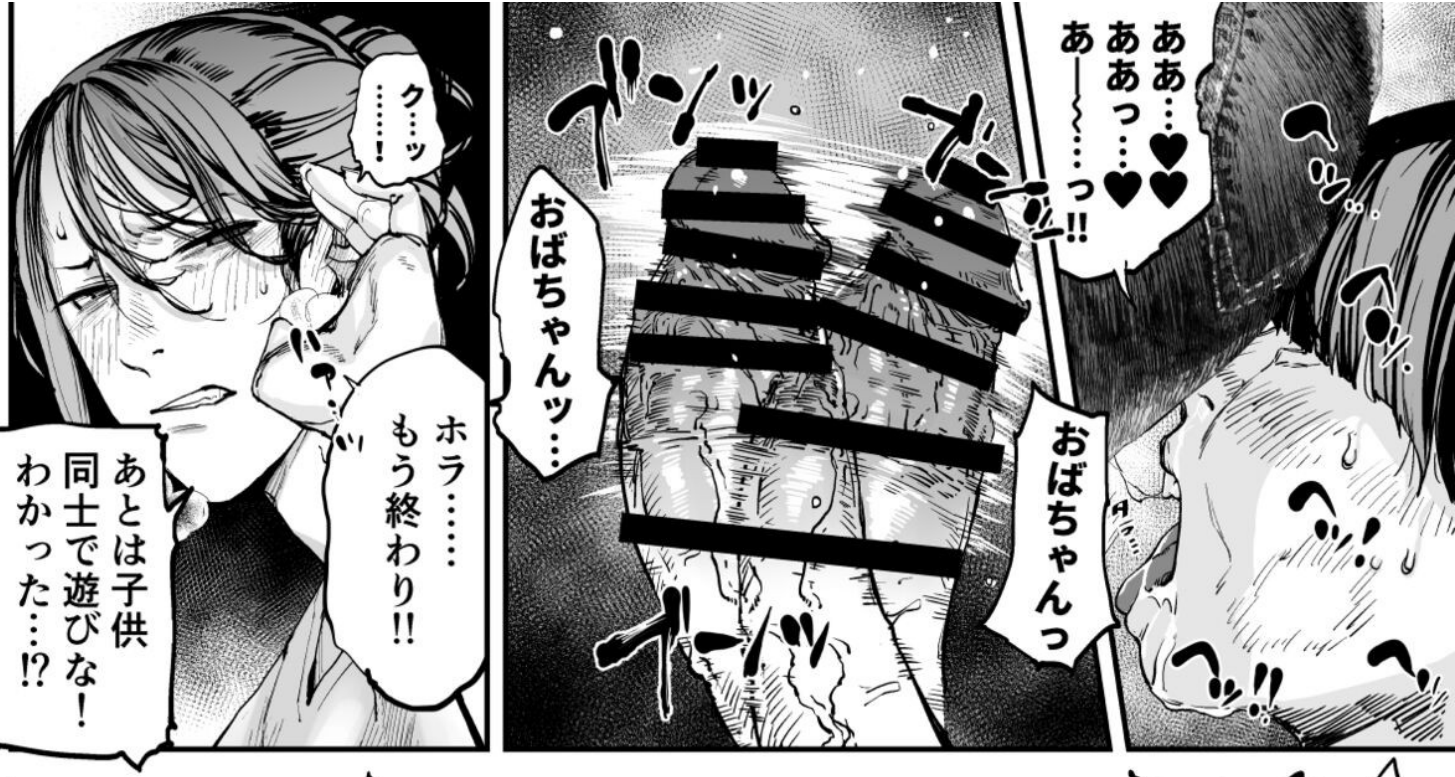

なんでぇ♥
いいでしょ？
おばちゃんと
気もちぃこと
するのっ…
ばっ…
あれは
そういう意味
じゃ…っ!!
あっ
こらあっ
だれにも
ヒミツって
約束した
じゃんっ♥
スリ…♡
グニ♥
グニッ♥
スリ♥
フッ。
フッ。
ムフーッ
ヒミツッ…♥
ぼくたちだけの
ひみつ…♥
変なとこ
さわんなっ
バカっ


フムッ♥
フムッ♥
ぼくだけの
おしり…っ♥


ハアッ
すごいッ♥
すごいッ!!
くっついてると
ムズムズするッ♥
なんでっ？
ねえなんで!?
おばちゃんの
おしりっ…♥
クッ…!!

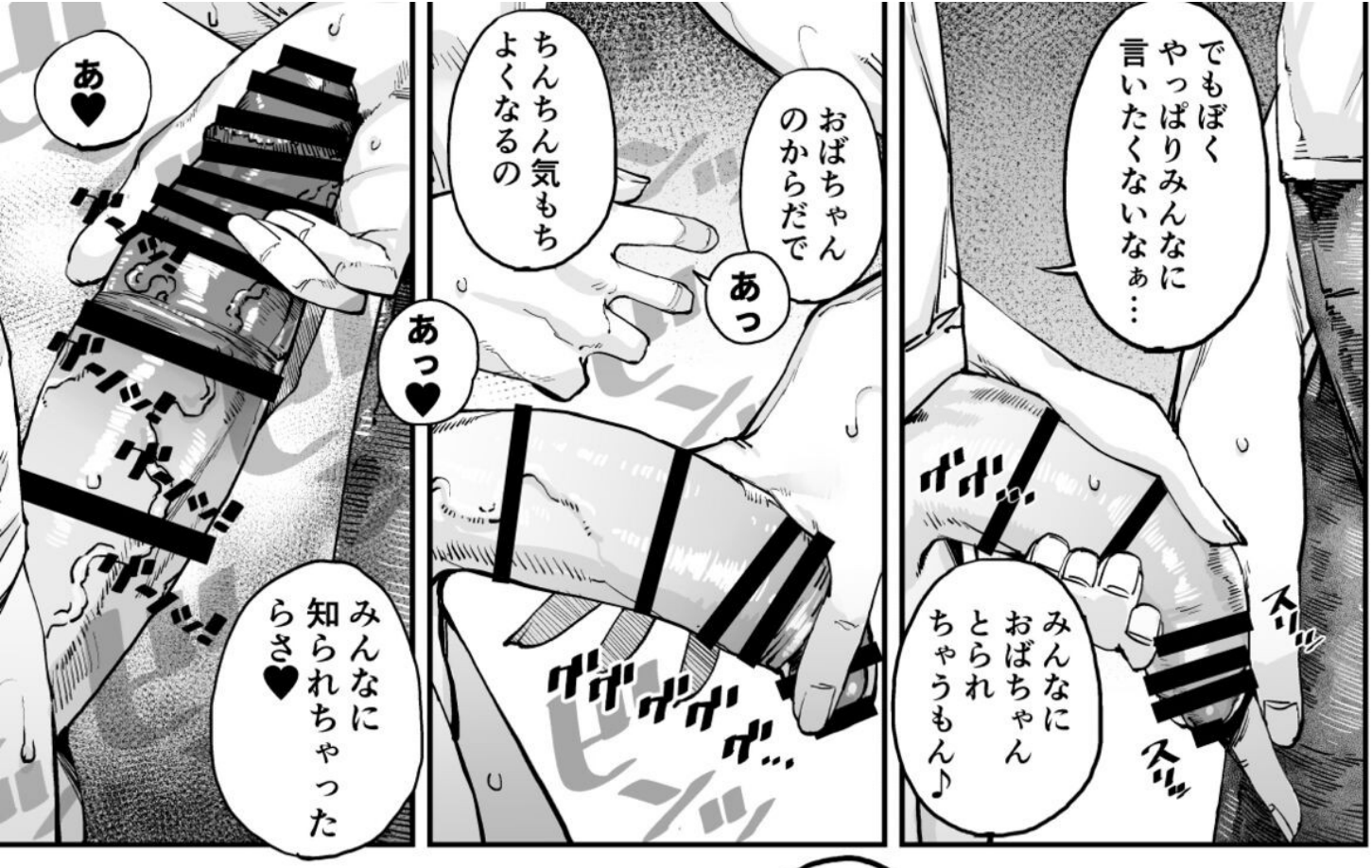

はあッ…!!
ハフ
まるぅい…♥
ハアッ


おばふぁんッ
教えふぇえっ
あっ!!
こらあっ…!!
ザ
あ
む
ンッグ♥
ばか…
ビクッ!!
ビクッ!!
ベロベロレロレロベロ
やめろ…
ビクッ!!
ぱあっ♥
すごいッ♥
すごいっ
ここ
おばちゃんの味(ニオイ)
すごいっ♥
あ
きちゃう
さわってないのになんか
きちゃうっ
ビクビクッ!!
昨日のヘンなの
きちゃうッ…!!
ジジジッ♥
IPタッ
IPタッ
IPタッ
……
…ッ…
♥
ビクビクッ!!


ああ…♥♥
ああっ…♥
あ――っ!!
おばちゃんっ
おばちゃんッ…
ク…ッ
……!
ホラ……
もう終わり!!
あとは子供
同士で遊びな!
わかった…!?


やぁだっ!
もっといっぱい
おばちゃんと
気もちぃあそび
するッ!
あッ
コラっ
ちょっと……
いいかげんに
しないと…!!


なに?
ないしょに
するのもう
やめちゃう?
やった!!
ないしょ
やめたら
おばちゃんのこと
クラスのみんなに
言えちゃうねっ
なっ…
フッ
こらあっ…
フッ
アンタ…
そんなの
どうして…
なに
これ…
変なとこ
さわんなっ
一覧
メニュー
削除
MENU
クリア
おばちゃんと
あそぶの
気もちいいって
みんなゼッタイ
知りたいもんっ♪


でもぼく
やっぱりみんなに
言いたくないなぁ…
みんなに
おばちゃん
とられ
ちゃうもん♪
おばちゃん
のからだで
あっ
ちんちん気もち
よくなるの
あっ♥
あ♥
みんなに
知られちゃった
らさ♥


だからもっと
ふたりであそぼ?
だからさ
おばちゃんっ!
おばちゃんの
こと みんなに
ヒミツにして
あげるからっ
あそんで
くれたら
おばちゃん
のこと
だれにも
言わないでいて
あげるから…♥

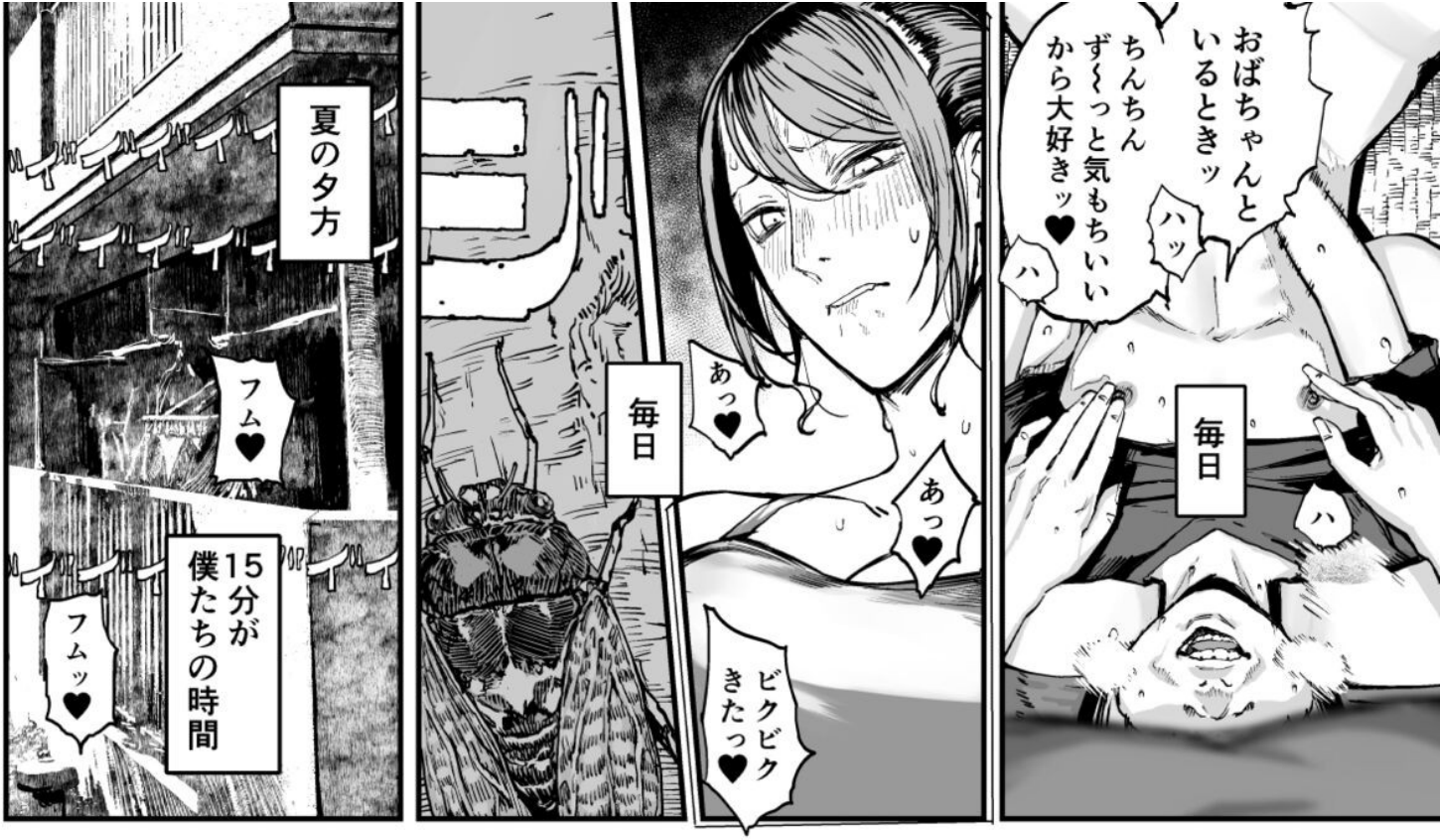

なにしてんの？


あー
丁度良かった
そうま
このコ
のど乾いたって
いうからさー
カチャ
うん
ゴメン♪
カチャ
お金やるから
ふたりでなんか
買いに行ってきな
よし
じゃあ
行こうぜ
うん
おじゃま
しましたあ！
ボソッ
また明日ね♥
さわっ♥
ガーン
え――？
暑ィじゃん
ゼリワン
ゼリワン
いーからっ
ほらっ！
それから


放課後
彼女が夜の仕事に行く前の
彼女の息子が帰宅するまでの15分間が
フッ
フッ
あ～～～～っ
おばちゃんっ♥
おっぱい気もちい♥
おっぱい♥
おっぱい♥
もみっ
もみっ
もみっ
僕たちの時間になった
フッ♥
フッ
ブーッ
ブーッ
フッ♥
おばちゃんのでっかいおっぱいなんでこんなにやらかいのォ？♥
ビクッ♥
ビクッ♥
こんなに気もちぃの
そうまくんは毎日もめるんだ
ズルいなあ
そんなワケないでしょ…！
バカじゃないの…
もにゅっ
もぎゅっ
もみ♥
もみっ♥


サワッ…♥
え〜〜〜？
ホントに〜？
こんなに
気もちぃ
のに〜〜〜？♥
ビクッ
ビクッ
んっ…
ビクンッ!!
あぁんっ!!
こ…らあ…!!
そ…れッ……っ
そこ…っ…
やめ…な
さいッ…!!
ビクッ
ビニール
モニッ
モニッ♥
モニッ
カリッ
え〜〜？♥
なんでェ？
ここさわると
ムズムズして
楽しいのに〜〜〜
じゃあ
いいや！
クリッ
クリッ
ダメならかわりに
おばちゃんが
ぼくのさわって！
ギリ…
ほらっ
はやくぅっ！


あっ！
あっ♥ あっ♥
すごい～ッ♥
ビク！ ビク！
ビク！
オうっ
フうッ♥
おオんッ
なんで!?
なんで!?
さわってないのに
ちんちん
ムズムズするッ…
おばちゃんが
ぼくのちくび
イジってるッ♥
にじ
にじ
すごいっ!!
すごいッ!!
ビン！
ビン！
ちんちん
ムズムズ
するッ！
あっ…！
こらバカッ
……!!
そんなとこ
さわるのやめなッ!!
ンッ♥
ヤだあッ♥
さわる
のオッ!!♥
ンッ
ンッ♥
だって
ちんちんさわると
気もちぃもん
気もちぃから
いっぱい
さわるもんッ♥


夏の夕方
フム♥
15分が
僕たちの時間
フムッ♥
毎日
あっ♥
ビクビク
きたっ♥
毎日
おばちゃんと
いるときッ
ハッ
ちんちん
ず〜っと気もちいい
から大好きッ♥
ハ
ハ


ちゅぱッ!
ちゅぱッ!
ちゅぱッ!
チュパ♥
チュパ♥
モミ
モミ
ハム♥
ビン♡
ビン♡
んグ♥
じゅるるっ♥
ンムッ♥
ゴリ…!!
んまっ…♥
おばちゃんのここ
おばちゃんの味が
いっぱいするっ♥
ジュちゅるるっ
なんで?
おいしいっ…
ンゲッ♥
おばちゃん
おいしいッ♥
ン♥
っほんと…
どういう
育ち方して
んのよこの子…
ンッ
そわっ
そわっ


ンジッ
ンンッ
あっ!?
ちょっ
こらっ…!!
ンン～ッ!!
おばちゃんっ!!
やめろっ…
ビクビク
オッ♥
オ♥
オッ♥
すごいっ!
すごいッ♥


ンン…
ンン…!!
!?
ンンジッ!!♥
ギュ…!!
いあっ…
…ッ…!!


ホ…♥
ホ…
オっ……♥
おばちゃんのワキ…
熱い♥アツぅい…♥
—次の日も

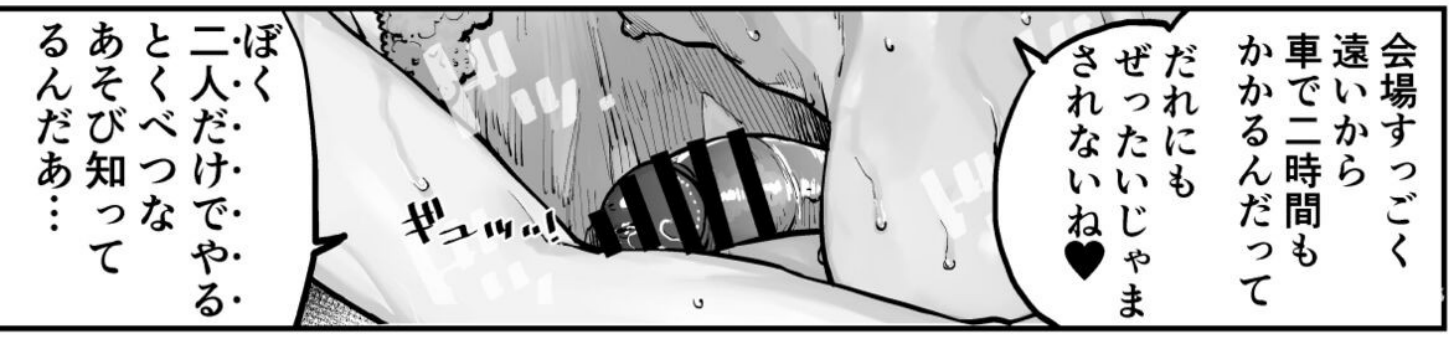

んんグゥッ……！
おッ
フふうッ♥
その次の日も
あっ乳首っ
そんな♥
そんななめたらっ
あッ
シコシコ
シコシコ
あ～～おばちゃんッ♥
おばちゃんッ♥
ちんぽっ♥
おばちゃんが
ぼくのちんぽ
いじめるッ♥
おッ♥
おばちゃん
ダメっ♥あッ♥




だからっ
あっ
あっ
おしりっ
ギュウウウ!!
ヌギ
ヌギ
バニ
もっと
ケツ穴
さわって
あっ指っ
ゆびっ
ビク
ビク
ビク
ビク
あ～～～～
ごめんなさいッ
ちんぽ
じんじん
するッ!!
ビク
ビク
ビク
ビク


オッッ!!
ッふンっッ♥
ゴッ…
ッ♥♥♥♥
ヒクッ
ヒクッ
ビクビクッ!!
ビクビクッ!!
ビクビクッ!!
ビクビクッ!!
毎日…
……おば…
ちゃん…ッ♥
ギュウッ…
ギュウッ♥
あっフッ…
あッ
フッ…
ハ…♥
おばちゃん…
ねえ
おばちゃん…
ハァ…
ハァ?
…何よ…
はやくおりろ…
明日も
ぼく
ここに
遊びに来て
いーい?
…ハア?
何それ?
どーせダメって
言っても勝手に
上がり込むでしょ
アンタ…
毎日毎日…
好きに
したら…
ホントっ!?
ホントに
いいんだね?

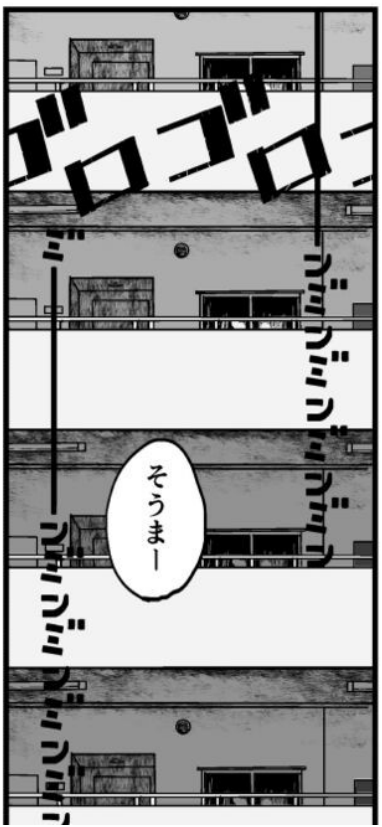

やったぁ！
そしたら
明日は
朝から夜まで
二人っきりに
なれちゃうね♥
そうまくん
土曜日(あした)サッカー
大会(しあい)だもん♥


会場すっごく
遠いから
車で二時間も
かかるんだって
だれにも
ぜったいじゃま
されないね♥
ぼく
二人だけでやる
とくべつな
あそび知って
るんだあ…
ギュッ!!


明日は
ぜったい
一日(いちんち)じゅう
それであそ
ぼうねっ♥
ゴロゴロ…
ゴゴゴ…


あー？
何ー？
雨降るってよ
今日の天気ー
折りたたみ
持っていきな


ちょっと
そうまー？

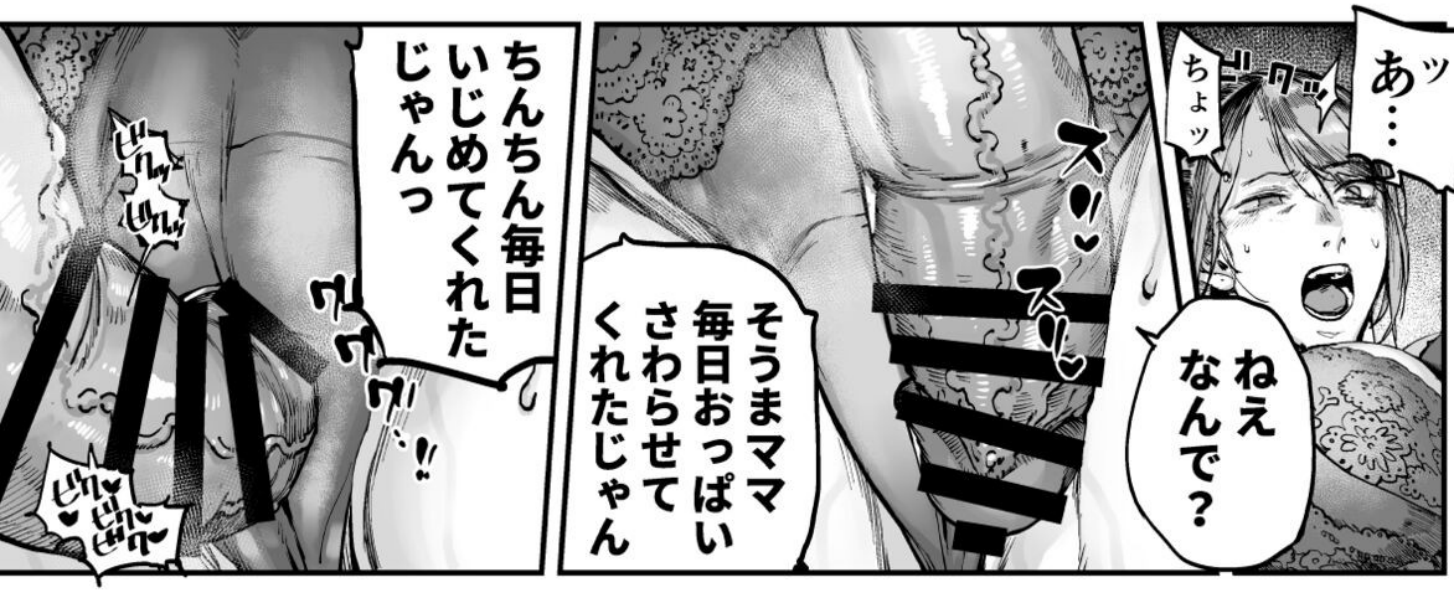

ゴロゴロ
そうまー


いやいらね
どうせぬれるし帰りも車乗るし
じゃいってきます
ガチャ
ん
いってらっしゃい
ギィィィ
がんばんなよ
バタン
おばちゃん…ねえっおばちゃん！
ギシ…
いった？アイツもういった？
アイツもうどっかいったよねっ？
フンッ！


これでアイツ帰ってきちゃうまで
あそぶのぜったいジャマされないねっ♥
ビンッ ビンッ!
あ…あのね…!
言っとくけどこんな天気じゃどうせ
試合なんかすぐ中止になるよ!
そしたら……
ヤッ!
大丈夫大丈夫っ
ビクッ ビクッ
アイツ夜まで帰ってこれないからっ
ぼくちゃんと知ってるからっ!!
だからはやく服ぬいでっ♥
ぜんぶぬいで!
昨日言ったのであそぶんだからッ
……!!
そのジャマなの全部ぬいでッ
はやくっ はやくッ
もう待てないから
はやくうっ!!


ハ♥
19:2
ハァ♥
……言っとくけど…
ハッ♥
アンタこれほんとにサイテーなことしてんだからね？
ハァ♥
アンタが…その…
ハァッすごいッ
セックスッ
セックスっ♥
ホントにママとセックスッ♥
アンタが他所でヤバイことしないように教育してあげるだけだから!!
まだコドモだから！ホンットにしかたなく教えてあげるだけだからね？
ハアッすごいッ
スゴイッ!!♥
ハアッすごい♥
つぎは絶っ対無しだからね!!
ハフ!
ちぱっちゅぱっ
とうとうママとセックスッ
ちょっと!!聞いてんの!?
ビビビビーッ


聞いてるっ！
聞いてるっ♥
でもさぁ
なんでセックス
一回しかしちゃ
いけないのっ？
毎日ふたりで
あそんでる
んだもんッ
ママとぼくは
好きどうし
でしょっ？
好きどうしは
いっぱい
セックスするって
言ってたよ？
……ッ
それは…
ってかママって
呼ぶな…っ!!
ギシ
フッ!
フッ!
フッ!
ビク
ビクビク


ッあ…
ちょッ
ゴクッ
ねえ
なんで？
そうまママ
毎日おっぱい
さわらせて
くれたじゃん
ちんちん毎日
いじめてくれた
じゃんっ
ビクビク
ビクビク
ビクビク♥


そうまには
そんなのしない
って言ったじゃん
ぼくがいちばん
仲よしじゃん!!
毎日ママと
セックスして
いいんじゃん
や…
…!!
や…
やっぱり
駄目…っ
あっ!!
はなれて
…!!
イヤ…


ダメじゃないよっっ
待ったもん!!
ぼくもうず〜〜っと
待ったもんっ!!
毎日毎日…誰ともセックスしないで頑張ったのに…っ
結局そのまま死んじゃったじゃんかっ
ちょ…何言って……
ママのせいだっ!!
ママのせいだッ…


ママのせいだっ…!!
あ…
責任とれよッ僕の人生…
ママのまんこで責任とれっ!

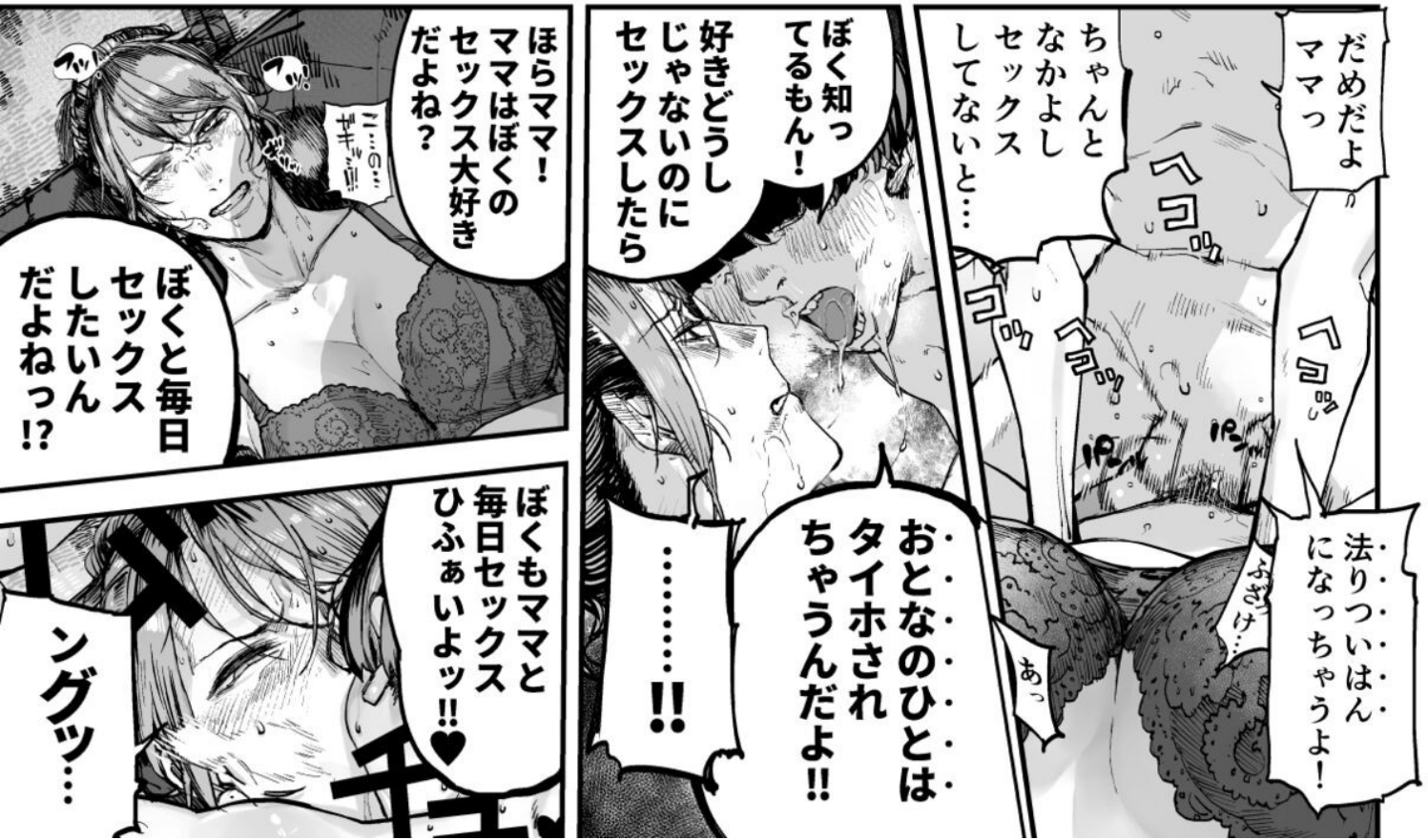

はああ…本物…本物だっ…!!
やッめっ
あっ
おまんこおまんこっ…
本物のおまんこでセックス…!!


んんんん‥!!
あ
ダメ…
ちょ…
ッと…!!
ヒクッ
ヒクッ
ホント
ダメだって
ホラ…
ママ
待って…
そっ
ママ…
そうだ…
別のあそび
してあげるっ
ママ…
別の気持ち
いいのさせて
あげるから…
あ
ダメ
待って待って
待って
待って…っ
ビクッ!!
ああっ!!
…あ…
ママ…


ママ…ッ…ッ
待っ…ま
あ…
ズリュリュリュ
あぁっ!!
あぁ♥
は…
あ…!!
ギュウ…!
も…お
…!!最悪っ
…ッ…
ママ…
ビクッ!!
ビクッ
ビクッ
ビクッ


ママ…
ママッ♥
ママあっ!!♥
パーンッ!
パン
セックスッ
ぼくたちセックスしてるよ
ほらっ♥
ママあっッ♥
はうッ
ぐ…
ママっ♥
ママっ♥あっ
好きっ♥
パーン
こ…の…
クソガキ…
後でぜったい
フム～ッ!!♥
パーン!
いんグッ!?

ぷあっ
こ…ら…
なにしてんの……ッ
やめなさい
バカッ…
ばっ!
かは!


だめだよママっ
ちゃんとなかよしセックスしてないと…
ヘコッ
法りついはんになっちゃうよ!
ふざけ…
あっ
おとなのひとはタイホされちゃうんだよ!!
……!!
ぼく知ってるもん!
好きどうしじゃないのにセックスしたら
ほらママ!
ママはぼくのセックス大好きだよね?
ぼくと毎日セックスしたいんだよねっ!?
ぼくもママと毎日セックスひふぁいよッ!!♥
ンングッ…

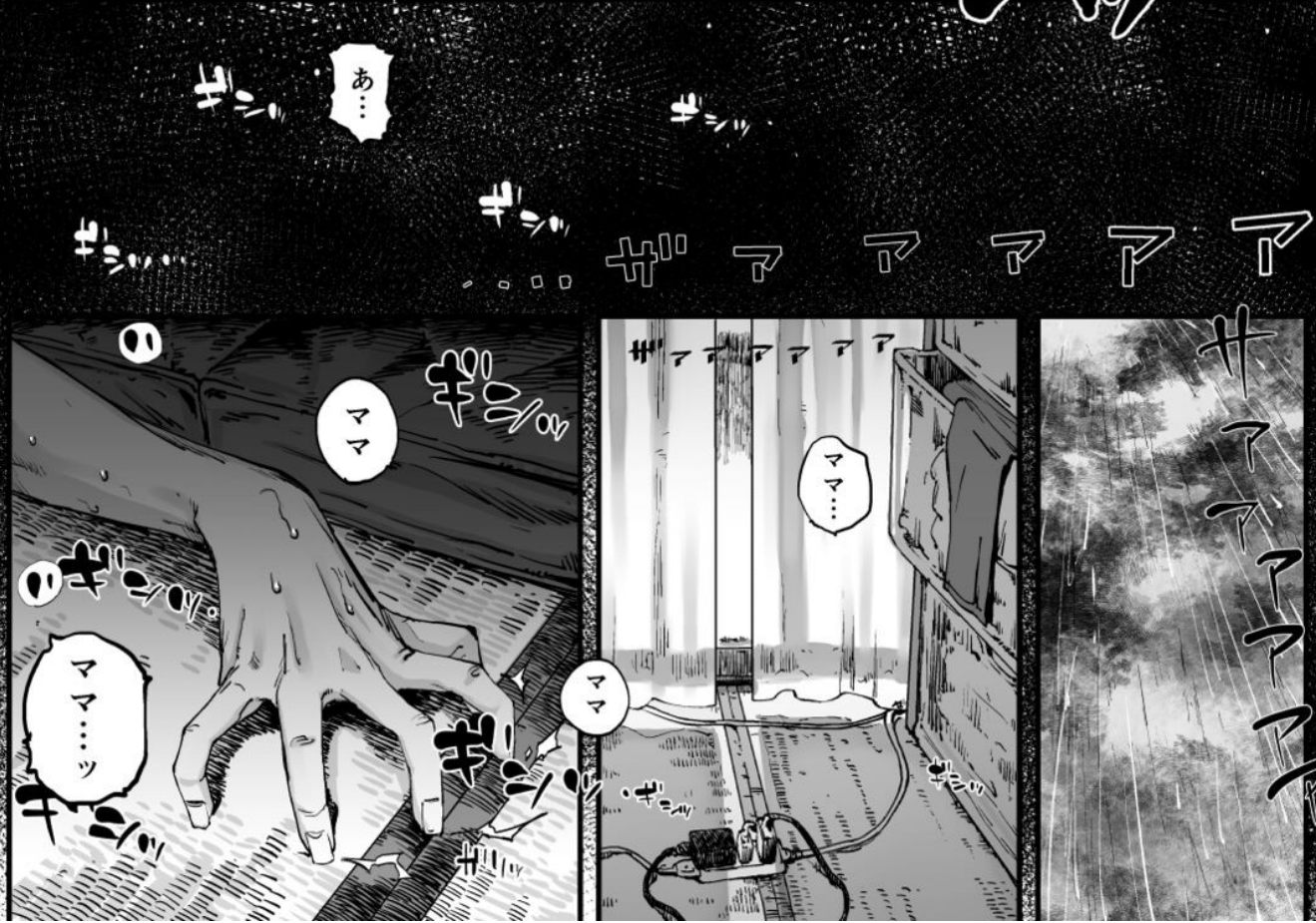

フムッ♥
フムッ♥
フグゥッ♥
ズチュ!!
フムッ♥
ズーヅ♥
ンムッ♥
ちゅぱ♥
じゅぱ♥
ンまづ♥
ぇあっ♥
ア〜〜っ♥
美味しいっ♥
おいしっ♥
ママっ♥
ママのよだれ
美味しいっ♥
よだれっ♥
あったかい
甘ぁいっ♥
なんで!?
なんでママの
くちだけ
美味しいの!?
んんっまんこっ!
まんこもっ♥…あっ
あ…あっ!!
もっ…っ!!


ジジッ
グウッッ♥
ご…オ…ッ!!♥♥♥♥
ドクン
ドクン
ビュルルル!!
ビュルルル!!
ビュルルル!!


ぱ……っはっ！
ほ……ら…
ずぽっ
ホッ
もう気が済んだでしょっ…
さっさと退きなッ…!!


ヤダあッ♥
まだママとセックスするのぉっ
なっ…コラッ待ちなさい!!
一日あそぶってやくそくしたもんっ!!
ぼくがいいって言うまでセックスするのっ
ちょ…
ガバッ


ちんちんいっぱいズボズボするもんッ
ッ…!!
うっ…
ズボッ


あ…
ガアアアアア
サアアアアア
ママ…
ママ
ママ
ママ…ッ


ママッ
ママッ
ママッ
またッ♥
グ…ッ!!♥
またちんちん
びくびく
いくよっッッ
ほ…らッ！
今度こそ…
おわりッ！
雨なんだから
もう…あの子
帰ってきちゃう
わよ…っ…!!
やだやだあ!!
もっとママと
セックスするゥ
ママのまんこ
一生きもちぃもん!!
ずぐっとママの
まんこでズボズボ
するもんっ…あっ
あぁ♥あっ♥
ああぁ～～～
ママぁ～～♥
ビグ!!
ビグ!!
ビグ!!


え
ママがワガママ
いうからだよっ
もうっ
……
……？
え
あ～～!!ちんちん
抜けた～～!!
クッ…!!
ドピュッ
ドクッ.ドクッ.ドクッ.
ジュクッ
ジュクッ
は？
え？
なにそれ……
は？なんで？
…だって…
まだ昨日は…


えへへ～♥
バレたっ♪
ぼくのせいし！
ちゃんと大人
みたくしてる
でしょ!?
こういうの
「中出しセックス」
っていうんだよね！
一ばん気もちい
やつなのに
大人のひとが
これすると
赤ちゃん
生まれちゃう
んでしょ？


だからぼく ママに
中出しセックス
してあげたくて
家でれんしゅう
してたんだ！
そしたら
昨日寝る前
出せるように
なってたの！
ぼく まだ
■学四年生
だから
ママと毎日
中出しできる
でしょ？
あ…
あ…
いや…
いやっ
……
いッ…


ぼくのせいしで
ママと毎日
中出しセックスして
毎日
世界でいちばん
気もちくして
ママをどんどん
なかよしに
させるんだっ
やめてェ
ダメッ
お願いッ
やめて
嫌ア
イヤ
アッ
!!!


信じらんない
この変態
子供(ガキ)のくせに女の下着盗んで穿いて
バレないとでも思ったの？
あたし(ヒト)のモノでそんなやらしいことして
最ッ低
同級生の母親で
おちんちんそんなにおっきくさせて


ほら
はやく
脱ぎなさいよ
そのぶっとい
おちんちん
ここに
ブチコみたい
んでしょ？
夢中で
しがみついて
赤ちゃん
みたいに
腰振って
童貞チンポ
専用に
するまで
自分のカタチ
憶えさせたい
のよね
本当
どうしようも
ない男…
こんな
自分勝手な
クズチンポ
どこにも
行かせられ
ないわね
ほら…


おいで
はグっ♥
うう
あっ
あっ
ママッ
んムッ
ムフーッ
好きッ
ぼくとセックスしてくれるママぁッ
ママッ!!!
ウ…ぐ…!!
好きッ♥
あいしてるっ
ママッ
オんうううう…


うぁっ!!
でッ
ゴリッ♥
…げ…なきゃ……
ギロッ
あう……げ…なきゃ…
は
は
はっ
は
ハ
ハ
ハ


ママ!!
ママっ
ドキ!
ドキ!
ドキ!
やめてぇ
どうしてにげるのっ
ママとセックスするの気もちいよっ？
ぼくもっとママに中出ししたいっ！


ダ…!!メェッ…ッ!!♥
それしたら子どもッ…!!
こどもできちゃうからぁあ～!!
だから…あ…離れ…っ
離してえッ…!!♥
なにそれっ


そんなのダメだよッママはぼくのなんだからっ!!
ママのおまんこ赤ちゃんなんかにあげないよッ!!


僕もう
嫌なものひとつもほしくないよ
だからお願い…ママ…
ずっとママとこうさせて…

ママの子宮に居てあげられなかったぶん
僕の精子いっぱい注いであげるからね♥
あぁあぁあぁ


あ
発射そう
白いオシッコまた射精そうっ
もう
ママの子宮は僕だけのだよ
射精すよママ!!
ママ
いくよっママっ赤ちゃん作っちゃダメだからねッ!?
ママ


ママッ…ッ!!
ん――ママッ♥
ん――ママッ♥
は…♥
あ…♥
ママがイってる♥
こども精子子宮に
だされてイってる♥
あの時僕に変態!って
言ってたクセにッ…♥


ママ…ごめんね？
初めて会った日…
ママのパンツ
盗んじゃって
あ……
そん……
知らな…
あのとき僕
まだ子ども
だったから
ホントは
どうしたいのか
わかって
なかったんだ


でも
大丈夫
今度は絶対
間違えないよ♥
だって僕
そのために
ここにきた
んだもん


ママを
ホントの
ママにして
あ
やだ…
ママの
ホントの
子どもに
なって
やめて
一生
ふたりで
暮すんだ♥
—ここに来て
すぐ気付いた
いやあ
あああっ!!

ここは
現実(かこ)の世界
じゃない

ここでは
目の前のこと以外
全てがあいまいで

毎日　気がつけば
この部屋の前で
立っているけれど

僕はそれを
不安に思わない

きっとこの世界では
僕の望みに必要な
ものだけが確かで

不必要(それ)以外なものは
読み込まれるのを
待っている

だから彼女(ママ)もあの日
僕を拒絶した彼女
そのままで

僕の妄想(ねがい)の
すべてにやさしく
応えてくれる

ここはきっと
不憫な僕に神さまが
用意してくれた
天国なんだ

僕のためだけに
つくられた

それとも

僕の身体はまだ
あのガードレールの
上にいて

死ぬまでの一瞬に
脳が観ているだけの夢なのか？

でももう
そんなことは
どうでもいい

ぼくは

終わりまで
ここにいるだけだ

ハァ

ハッ

フッ

ハッ

アッ

ママ


ママ
ン
ママ
ハッ
またイクよ…ッ
あ―――っ…はあっ♥
ブピッ
ブピッ
ほらっ
ママの中に…
ママ
ぼくだけの
ママ…
ママ
ママ



僕が死ぬまでの1秒間

僕が死ぬまでの１秒間
発行日：2023年8月15日
発行：にむの屋
著者：にむの
X(twitter):@nimuno_munimuni
pixiv:28750419
印刷：(有)スズトウシャドウ印刷様
※本書の無断転載･複製、ウェブ上へのアップロード、AI利用、
また18歳未満の閲覧は禁止です。

